

KubeConにproposalを 送りたい人へのアドバイス

Apr. 23rd, 2024

sat@サイボウズ株式会社

自己紹介: sat(武内 寛)

■ サイボウズ社内での役割

- 自社インフラのストレージシステム開発者
- OSS推進チームリーダー

■ 社員として取り組むオープンソース開発

- CNCF公式プロジェクトRookのメンテナ
- 自社製CSIドライバTopoLVM(後述)のメンテナ

■ KubeConとのかかわり

- Speaker 5回
- Proposal reviewer 5回



今日話すこと

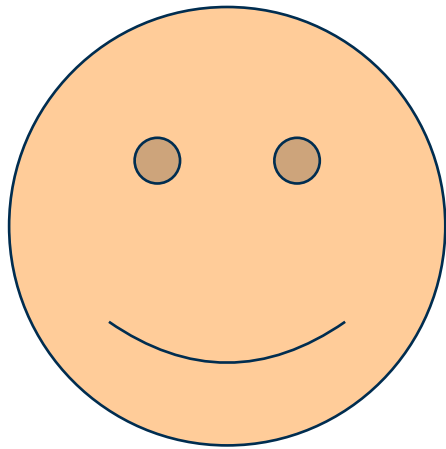
- サイボウズがKubeConにproposalを通すまでの道のり
- KubeCon登壇によって得られたもの
- KubeConにproposalを送りたいというかたへのアドバイス

今日話すこと

- サイボウズがKubeConにproposalを通すまでの道のり
- KubeCon登壇によって得られたもの
- KubeConにproposalを送りたいというかたへのアドバイス

時は2019年、処はKubeCon NA

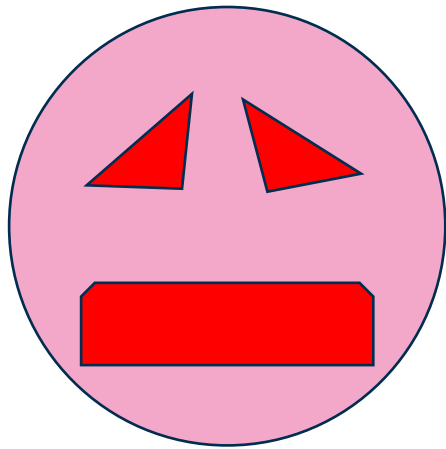
■ サイボウズはproposalを3本提出!



やったるぜ!

時は2019年、処はKubeCon NA

- サイボウズはproposalを3本提出!
- 全部rejectされた!



できんかった!

圧倒的反省

- KubeCon参加者の目線で考えていなかった
- 知名度皆無の自社製OSSの名前をタイトルに入れていた
 - 例: TopoLVM – An LVM Based CSI Driver With Capacity-Aware Scheduling
 - 自分が参加者ならタイトルだけで敬遠しそう
- 初歩的なセッション中心なKubeConの中で技術的に濃いものを出せば目立つからOK程度に考えていた
 - それは「一部の人しか見たいと思わない」の裏返し

次の回に出したproposalの工夫

■ 幅広い人の課題を解決することを訴求

- 以下の機能を持つK8sのローカルストレージドライバが存在しない
 - dynamic volume provisioning
 - nodeのストレージ残容量を考慮したボリューム作成&Podのスケジュール

■ タイトルは課題の解決を簡潔に示すように変更

- Capacity-aware Dynamic Volume Provisioning For LVM Local Storage

■ K8s界隈でのTopoLVMの知名度向上を図った

- 自社ブログエントリ, reddit, K8s slackなどで紹介

次の回に出したproposalの工夫

■ 幅広い人の課題を解決することを訴求

- 以下をサポートするローカルストレージドライバが無い

- dynamic provisioningをサポート

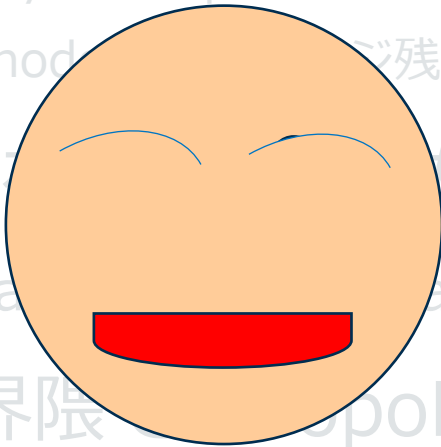
- nodeごとの残容量を考慮したボリューム作成&Podのスケジューリング

■ 課題を解決するものタイトルに

- Capacity aware dynamic Volume provisioning for Kubernetes storage

■ K8s界隈でspcLVMの知名度向上を図った

- 自社ブログエントリ, reddit, K8s slackなどで紹介



無事採択されました

今日話すこと

- サイボウズがKubeConにproposalを通すまでの道のり
- KubeCon登壇によって得られたもの
- KubeConにproposalを送りたいというかたへのアドバイス

サイボウズが得たもの

- 社外から来たIssue,PR対応によるTopoLVMの品質、機能の向上
- 思わぬユースケースや未知のK8sの機能についての知見
- 「K8sで色々やってる会社」という認知度向上
 - イベント登壇の誘いによるさらなる認知度向上
 - 採用にも好影響


参加者が得たもの

- 多くのK8sのローカルストレージユーザが前述の課題を解決できた
- プロダクトにTopoLVMが組み込まれる会社も


今日話すこと

- サイボウズがKubeConにproposalを通すまでの道のり
- KubeCon登壇によって得られたもの
- KubeConにproposalを送りたいというかたへのアドバイス

参加者の立場になって考える

- 自分のセッションを見たいと思う人がどれだけいるだろうか
 - タイトルやdescriptionの一段落目で見たいと思わせられるとよい
 - K8s界隈で何が注目されている技術かを知っているとよい
-  CFPのページにヒントがたくさん書いてます
 - スライド末尾にリンク有

レビューする人の立場になって考える

- 大量のproposalをレビューする人の立場で考える
 - 数百数千のproposalの中で埋もれないためにはどうれば?
-  レビューアの公式ガイドラインが役立つ
 - スライド末尾にリンク有
 - CNCFは透明性を大事にしている

自分の思いを第一に

- 自分が本当に伝えたいものは何かは常に意識し続ける
- 「proposalを通すこと」を最終目的にしてはならない
 - それは通ったとしても、きっとつまらないセッションになる

まとめ

- レビューアや参加者の立場で魅力的に映るproposalを書く
 - ドキュメントや先人の知見を活かして
- 自分が本当に伝えたいものを大事にする
- 登壇すれば自分も参加者も、きっと大きな物が得られます！
 - 思いもしなかった展開を見せるかも

参考資料

- 全reject事件から次回での採択までについて書いた記事
 - <https://blog.cybozu.io/entry/2020/01/30/104652>
- CFPのページ(suggested topics以下を参照)
 - <https://events.linuxfoundation.org/kubecon-cloudnativecon-north-america/program/cfp/>
- Submission Reviewer Guidelines
 - <https://events.linuxfoundation.org/kubecon-cloudnativecon-north-america/program/submission-reviewer-guidelines/>
- TopoLVMが組み込まれたプロダクト
 - https://docs.openshift.com/container-platform/4.12/storage/persistent_storage/persistent_storage_local/persistent-storage-using-lvms.html

終わり